

育ちよ「鏡野のようきん」コース



シニアスクールの方々から学んだ

『学びの意味』

この春から、母校で教鞭を執らせていただいています。天体観測ドームのあった懐かしい学舎は、近代的な校舎に変わりはしましたが、周囲の風景に古を思い起こす毎日です。

さりげない気遣いができる生徒が多く、体育祭や部活動など自主的な取り組みの姿勢に心打たれることもしばしばです。ただ、学習に関しては「学ぶことの意味」を感じ取っている生徒が少なくないように思いました。

こちらに赴任して、鏡野中学校にはシニアスクールという生涯学習の場があり、先輩方が通っておられることを知りました。一線を退かれた後も、学校に足を運び、熱心に学ばれている方にお会いした時、できることなら生徒に、シニアの方々の生き様に触れさせたいと思いました。

そこで、一年生は、クラスごとにシニアの方に教室に来ていただき、生徒からの質問に答える形で交流会をもちました。日々の生活を通して感じたあいさつの大切さや、戦時中のことも交えて食べ物のありがたさ、

気遣いや優しい言葉遣いに心掛ける必要性など、教職員とは違う立場からお話をいただきました。

そして、「どうして学んでいるの？」という生徒の質問に対しては、「わかっていっていると思い込んでいることも、学ぶことで再認識することが多い。夕焼けはどうして赤いのか？など・・・」「学ぶことで、新たなことに挑戦できる自分を褒めることができ、自分自身も知らない自分に出会える。」「ともに学ぶ仲間の考え方や生き方からエネルギーをもらい、素晴らしい応援歌になる。」など、私自身もハッとさせられるお話をいただきました。子どもたちの中にも、学校という場で学ぶことの意味をつかみ、自分の学びを見つめ直したという感想をもった生徒もいます。

日常生活の中では見過ごされがちですが、「させられる学習」ではなく、自分なりに意味を見つけて、主体的な学びを創っていく、そんな子どもたちの手助けが少しでもできたらと思っています。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

鏡野中学校 北山 浩二

のびのびひろば

☆楽しかったよ! HALLOWEEN!!

香南保育園では、10月30日(火)にハロウィンパーティーをしました。子どもたちは、王子様、お姫様、赤ずきんちゃん、天使、魔女など思い思いの衣装を着て登園。先生達も大変身でお出迎え!! ホールに集まって、仮装のコスチュームを見せ合ったり、歌や踊りなどを楽しんだりした後、みんなで近隣へパレードに出かけました。給食は、かぼちゃを使った“ハロウィンバイキング”!大満足の日でした。



ハロウィン
バイキング



手作りの
紙コップおばけ
もあるよ!

ハロウィングッズ

みんなでパレード



メインディッシュの
こんがりポテト

クラスの出し物で手遊びをしたよ!



かわいいな



「trick or treat!」
「お菓子をくれなきゃいたずらする」

JA香南支所の職員の方が手を振ってくれました。

(香南保育園)